

## 期末試験範囲発表

6月28日(月)から、1学期期末試験が始まります。中間試験と一番大きく違うのは、5教科に加えて、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の実技4教科の試験があることです。つまり、中間試験よりも対策に時間をかける必要があります。

試験勉強は、まず教科書を読むことから始めましょう。学校の授業は教科書の内容を基にしています。試験にも教科書から出題されることがあります。書かれてある内容をきちんと理解しておけば、そこから出題された問題を解くことができるはずですよ。教科書を読みながら、授業中に書いたノートを照らし合わせて見ると、より理解が深まります。

英単語や漢字、各教科の重要語句などは、暗記が必要です。覚える必要があるものを書き出して一覧にし、何度も読んだり書いたりして覚えましょう。

得点力アップで大切なのは、問題集など、指定されている課題をすることです。間違えたところや、わからなかったところを繰り返し解いていくと効果が出てきます。そのためには試験直前に課題を終えては、遅いです。試験開始の3日前までに、課題を終えるよう計画を立てましょう。課題の1回目を終えてから、2回目、3回目に取り掛かりましょう。皆さんの中には、問題集の答えを丸写ししている人がいます。そういった勉強をしていると、自分のわからないところがわからない。2回目、3回目に問題集を解くとき、どこに重点をおいたらいいのか、わかりません。答えの丸写しは何の効果もありません。

勉強時間の確保で、大切なのは、まずは日々の授業時間を大切にすることです。学校の授業には要点がつまっています。その日に習ったことは、その場で理解してしまうことを意識しましょう。そうすると学習効率が上がります。授業を大切にすると、授業中の居眠りなどは大きなマイナスです。そういったことがあれば、すぐに生活の改善が必要です。夜更かしをやめ、授業中に集中力を最大限に発揮できるようコンディションを整えてください。

お薦めの生活スタイルは朝型です。起床時刻を早くしてみて、登校前も勉強するのは、どうでしょうか。学校の定期試験や高校の入学試験は、どれも午前中に実施されます。朝から脳をフル回転させることに慣れておくといいです。私たちに一日に与えられている時間は、24時間です。時間の使い方を考えて行動しましょう。

